

「ひろしま住まいづくりコンクール」の拡充について

1 要旨

将来にわたって、県民が安心して適切な住まいづくりが行える環境を整備するため、市町や住宅関係団体と連携し、新たに小学生を対象に「住まい」をテーマとした図画コンクール等を開催する。

2 現状・背景

県、市町及び住宅関係団体で構成する「ひろしま住まいづくり支援ネットワーク」において、主に住宅購買層を対象として「ひろしま住まいづくりコンクール」等のイベントを開催し、住まいづくりの魅力向上を図っている。

少子化が進む中、持続的に居住環境を発展させるには、住まい手や住まいづくりの担い手となる子ども世代に対する取組を拡充する必要がある。

3 概要

(1) 対象者

県内の小学生

(2) 実施内容

図画コンクール（将来、住んでみたい家を考えるきっかけづくり）
小学校や児童館等での出前講座（省エネ、安全等、住まいづくりのリテラシーの提供）

(3) スケジュール

図画コンクール：令和5年9月以降に募集し、年度内に受賞作品を表彰する。
出前講座：令和5年9月以降、小学校等で実施する。

(4) 予算（国庫・単県）

－（「ひろしま住まいづくり支援ネットワーク」において、国補助金及び協賛金を活用）

4 その他

趣旨に賛同し、活動を支援する企業・団体等を令和5年6月から公募している。

【公募内容】

区分	内容
協賛 (スポンサー)	イベント実施に対する金銭的支援 ※「ひろしま住まいづくりコンクール」の作品応募者となる場合は協賛金額に制限を設ける。
応援隊	広報活動に対する支援 「ひろしま住まいづくり支援ネットワーク」の周知、イベントチラシの配布、コンクール作品集の配架等

【参考】ひろしま住まいづくり支援ネットワークについて

広島県をはじめとした行政機関や住宅関係団体で構成する団体として平成 18 年に結成し、県民が安心して適切な住まいづくりを行えるよう支援することを目的に活動。

(ネットワーク構成団体)



【参考】子ども向けイベントのねらい

「ひろしま住まいづくりコンクール」等の既存イベントとの連携により、家族で「住まいづくり」を考えるきっかけづくりを図り、これに住宅関連産業が応えること等により、県民一人一人の「欲張りなライフスタイルの実現」につなげる。

